

Indeed

透明性レポート

2022年7月1日～12月31日

Indeed を利用する求職者と採用企業の保護を通じて仕事探しを支援する方法をご紹介します



Indeed は世界No.1求人検索エンジンとして、仕事探しを支援しています。¹ 仕事探しを迅速、容易かつ楽しいものにするサービスを提供するために、決断が必要なあらゆる場面で「**求職者にとって何が最善か**」を考えています。求職者を第一に考える方針は、採用企業にも求人に適した人材が速く見つかるなどのメリットをもたらします。

Indeed の**2億5000万人のユニークビジター**は、キャリアアップやビジネスの成長という重要な節目で Indeed を信頼して利用されています。² 今回のIndeed 透明性レポートでは、求職者と採用企業のプライバシーとセキュリティを保護するために Indeed が講じている対策をご紹介します。本レポートは7月1日～12月31日までの以下のトピックに関するデータを取り上げています。

セキュリティ.....3ページ

信頼と安全性.....6ページ

データのプライバシーと関連法.....10ページ



¹出典：Comscore、総訪問者数2020年3月。²出典：Google Analytics、2020年2月

セキュリティ

潜在的脅威から Indeed を
防御する最前線にいるの
が Security チームです。
Product チームと連携して
Indeed サイトにアクセスす
る求職者と採用企業をさま
ざまな方法で保護します。
以下はその一部です。

[ボットと不正リクエストの遮断](#)

[バグ・バウンティ・プログラム
\(脆弱性報奨金プログラム\) の実施](#)

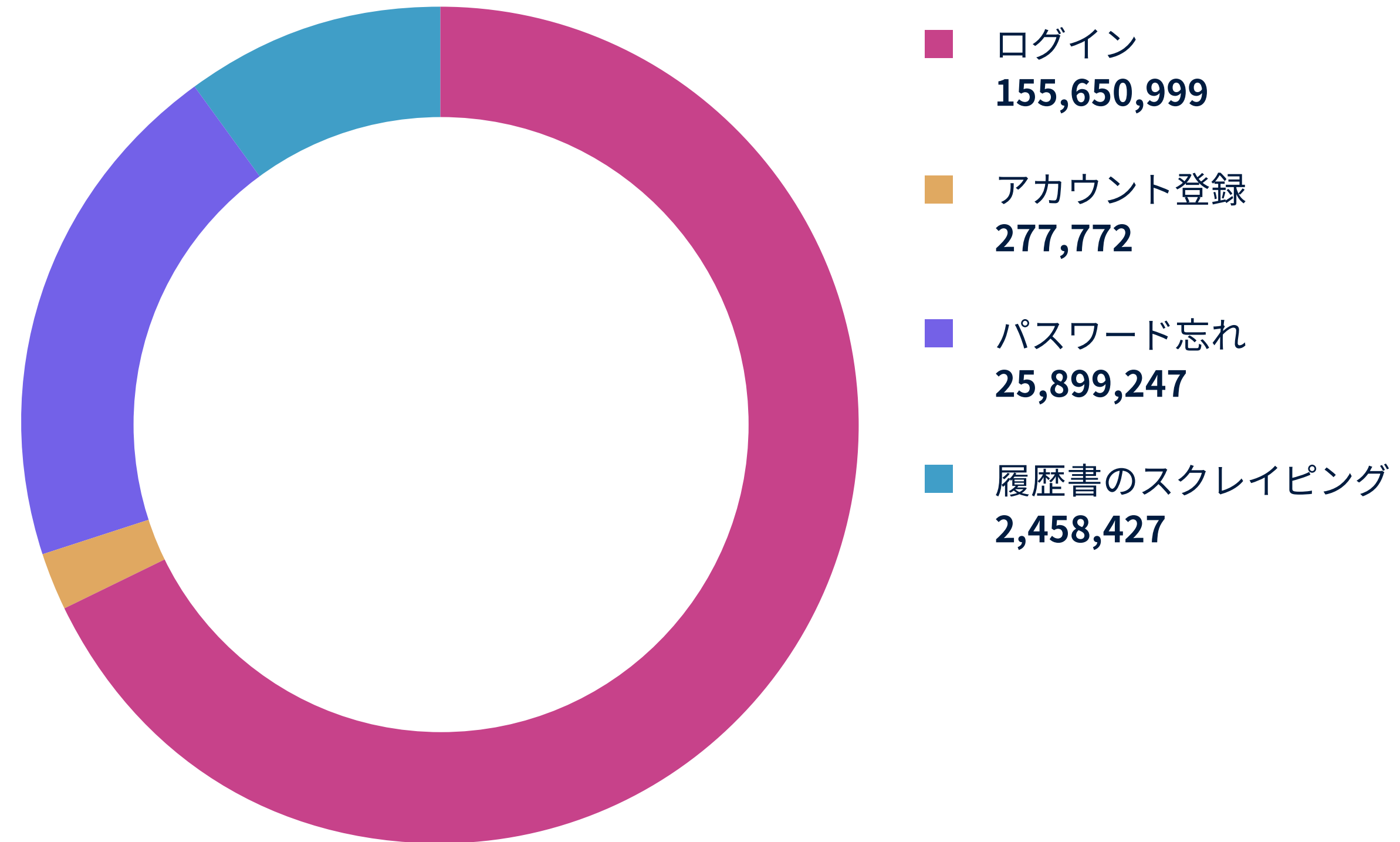
悪意あるトラフィックの遮断

セキュリティでは多層的な防御システムを利用して、悪意あるトラフィックからのIndeedへのアクセスを検知、軽減します。こうしたトラフィックは人による不正行為もありますが、主にボットによるものです。

悪質なボットとは、個人データの搾取、偽アカウントの登録といったIndeedプラットフォームの悪用を可能にする自動化プログラムです。Indeedはネットワークレピュテーション、異常検知、その他の機械学習ソリューションを活用して、実際のユーザーとボットを識別し、Indeedのプラットフォームに侵入する前にボットを遮断する自動化戦略を実施しています。

不正リクエストとは、人を標的としたネットワーク攻撃で、攻撃者は不正行為を働く目的でユーザーアカウントへの侵入を試みます。Indeedではインターネットの大半の方が善意ある利用者だと考えていますが、不正行為を遮断するため、テクノロジーを利用してシステムへのリクエストの送信元と意図を判断するよう努めています。

悪意あるトラフィックの遮断事例



バグ・バウンティ・プログラム (脆弱性報奨金プログラム) の実施

セキュリティに対する長期的な取り組みとして、Indeed は6年前から社内外でバグ・バウンティ・プログラム (脆弱性報奨金プログラム) を実施しています。このプログラムを通し、これまでに2,000人以上のリサーチャーに Indeed のシステム上のバグ発見にご協力いただき、報奨金として最大1万ドルをお支払いしています。

サードパーティのリサーチャーの情報をクラウドソーシングすることで、Indeed 社内のリソースを発見された脆弱性の解決に集中させることができます。

	公開	非公開	合計
ユニーク送信件数	800	120	920
検証・受理済み	97	96	193



信頼と安全性

Indeed を防衛する第2陣にいるのがTrust & Safetyチームです。顕著な不正行為や品質違反の事例から自動と手動の両方で次の対策を行い求職者と採用企業を保護しています。

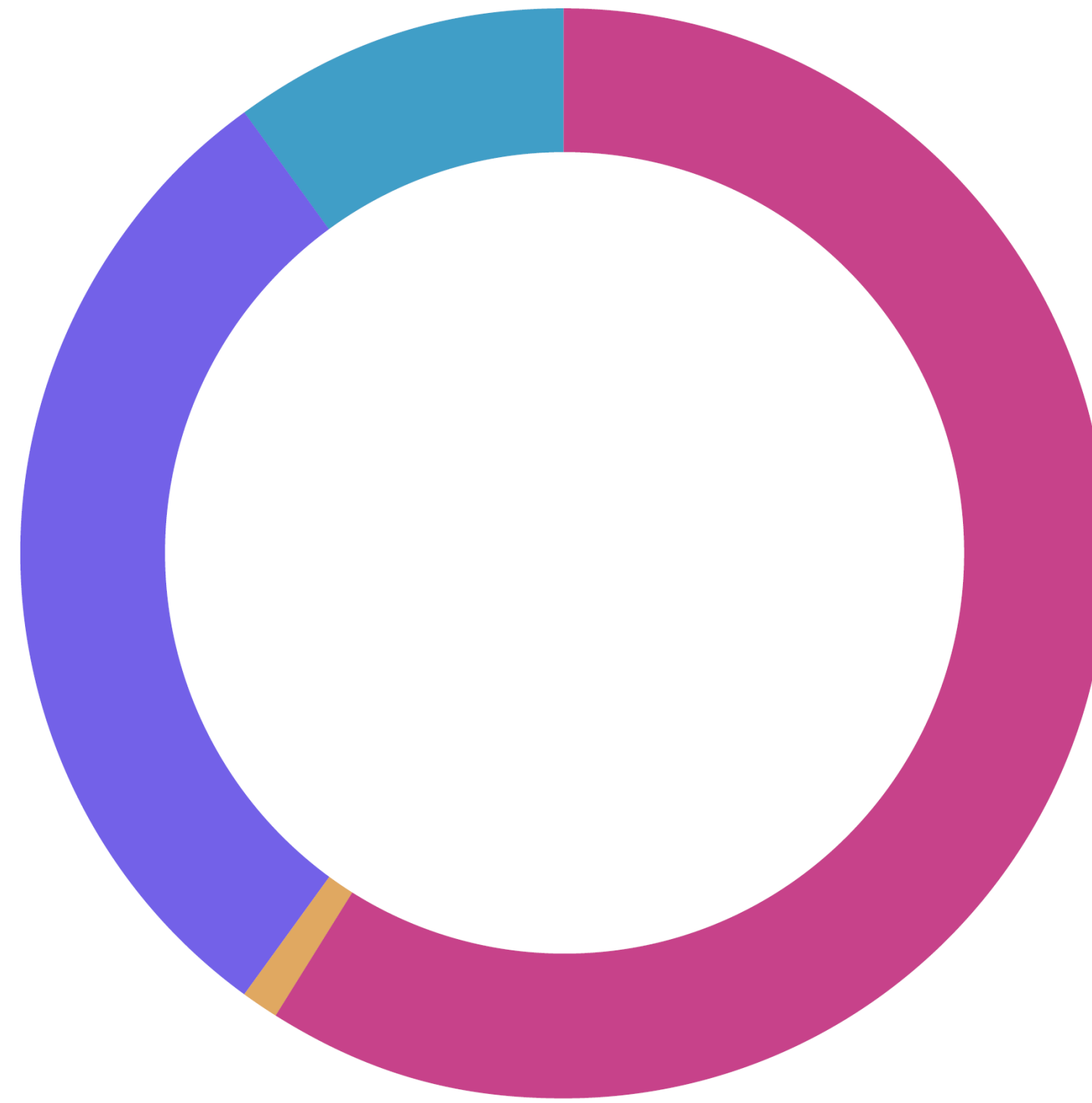
[不正アカウントの特定と削除](#)

[問題がある求人の特定と削除](#)

不正行為と品質違反の違いとは

Indeed は求職者または採用企業を標的に悪意のある行動や違法な活動を行うアカウントまたは求人掲載を**不正行為**と定義しています。

Indeed は[ポリシーとガイドライン](#)のいずれか、または両方に対する違反が疑われるアカウントまたは求人掲載を**品質違反**と定義しています。



- 検証不能なため削除されたアカウント数
235,849
- 不正アクセスと判断されたアカウント数
2,193
- 品質違反が原因で削除されたアカウント数
42,182
- 不正行為が原因で削除されたアカウント数
114,327



不正アカウントの特定と削除

Indeed では自動と手動の両方で可能な限り早急に不正アカウントを特定し、Indeed サイトから削除しています。そのため危険が疑われるアカウントにフラグを付けて社内モデレーターが調査を実施するルールを定めています。さらにTrust & Safety チームが多様なツールと該当分野の専門知識を活用し、自動システムで発見されないリスクアカウントを未然に手動で特定しています。

ユーザーも不正行為が疑われるアカウントを特定し、[報告](#)することができます。これらは社内モデレーターが速やかに調査した上で、[Indeed ポリシー](#)の違反が判明した場合は削除されます。

このように Indeed は不正アカウントを特定する上記の自動・手動手段を通じて、ユーザーへの影響を最小限に抑えています。特に求職者は悪質な採用企業と関わって自らをリスクに晒さずに済みます。

削除された不正アカウントの合計数

未然に特定、削除されたアカウント数 - 109,872

ユーザーにより報告されたアカウント数 - 4,455

自動システムにより削除されたアカウント数 - 37,083

0 30,000 60,000 90,000 120,000 150,000

削除までの時間

4日以内に削除 - 92,717

応募受付前に削除 - 61,191

0 30,000 60,000 90,000 120,000 150,000

問題がある求人の特定と削除

Indeed はまた、求職者の利益を最優先に考え、Indeed サイトの求人掲載の内容の正確性に努めています。サイトへの掲載を維持するには、掲載情報が（トレーニング機会や期限切れの求人などではなく）募集中の求人であること、仕事内容を細かつ正確に説明していること、野卑または違法な内容を含まないこと、[こちら](#)に概説する他の条件を満たすことが必要となります。

不正アカウントについては、Indeed の基準を満たさない可能性があるため、モデレーターの確認が必要な求人を自動的にフラグ付けするトリガーを設定しています。修正可能な求人については、採用企業にフィードバックを伝え、[採用企業ヘルプセンター](#)で修正のサポートができることを伝えています。さらに、どの求人掲載の末尾にも[問題を報告]リンクがあり、問題がある求人をユーザーが報告することもできます。Indeed では、ポリシーの実施状況を継続的に改善するため、これらの報告を役立てています。

運用ワークフローで検出された上位の求人ポリシー違反

問題がある職種 - 4,334

再投稿 - 4,305

重複コンテンツ - 3,058

希望勤務地以外の求人 - 3,268

期限切れの求人 - 1,756

0 1,000 2,000 3,000 4,000 5,000

データのプライバシーと関連法

Indeed のPrivacyチームはデータセキュリティを非常に重視しています。Indeed が指針とする理念について詳しくは、[こちら](#)をご覧ください。チームが求職者と採用企業を保護するために取り組んでいるさまざまな方法の中からいくつかをご紹介します。

[データ主体の権利（DSR）の要求の支援](#)

[政府機関と民間人・組織による要求の処理](#)

Indeed のプライバシーに関する価値観

Indeed は適切な仕事と候補者を見つけるサポートをする過程で、求職者と採用企業から寄せられる信頼を重く受けとめています。

この信頼に常に応えられるよう Indeed は個人情報の保護に多大なリソースを投入し、プライバシーに関する価値観を遵守しています。このような価値観のいくつかを以下に挙げます。

プライバシー・バイ・デザイン

Indeed は新しいサービスまたはビジネスプロセスを開始する際、個人データの保護のためのシステムとベストプラクティスを徹底するよう努めています。

プライバシー・バイ・デフォルト

Indeed が個人情報 (PII) を処理するのはその特定の提供目的を達成するためです。言い換えれば、Indeed は利用者に対して以下の情報に関する透明性を担保しています。

- + 収集する個人データ
- + 収集する理由
- + 処理方法

一貫性

Indeed は、包括的なプライバシー開示および Indeed が保有する個人データへのアクセスまたは削除などの類似の権利を通じて、データプライバシーと保護を実施し、世界中のユーザーに一貫した透明性を提供しています。



データ主体の権利（DSR）の要求を支援

Indeed は一般データ保護規則（GDPR）やカリフォルニア州消費者プライバシー法（CCPA）などのプライバシー関連法に準拠し、個人データに関するユーザーからの要求に対応しています。こうしたデータ主体の権利要求は通常次の2つのカテゴリーに分類されます。

アクセス要求

ユーザーは Indeed サイトを訪問して、掲載されている自分の個人データの大半にアクセスできます。要求があった場合、Indeed は要求者に関して保有する個人データを収集し、その個人がアクセスできるデータのレポートも作成します。

削除要求

Indeed は保有するユーザーの個人データを収集し、適用法に基づく一定の制限に従いこのデータを社内システムから削除します。これにより当該ユーザーの Indeed アカウントも閉鎖されます。

	合計
アクセス要求	12,386
削除要求	45,007

政府機関と民間人・組織による情報開示請求の処理

Indeed は各国の政府や法執行機関、および米国の民間人・組織からユーザーデータの情報開示請求を受けることがあります。

Indeed は現地法を遵守しつつユーザーのプライバシーを保護するために、データ保護法などの法律により義務付けられる場合のみ情報を提供します。

Indeed は政府諸機関、法執行機関、民間人・組織の請求に応じない場合があります。たとえば、次のような場合が考えられます。

- + データ保護法に準拠しない場合
- + Indeed が内部システムでアカウントを正確に検索できる一意の識別子がない場合
- + Indeed が要求されたユーザーアカウントの情報を持たない場合
- + 要求範囲が広すぎ、要求者と相談後も Indeed が範囲を絞り込めない場合
- + 要求者が要求を取り下げた場合
- + ユーザーの個人情報またはアカウント情報が求められた場合 (Indeed がこれら情報の提出義務を法的に負わない場合)
- + Indeed が収集していない情報を要求された場合

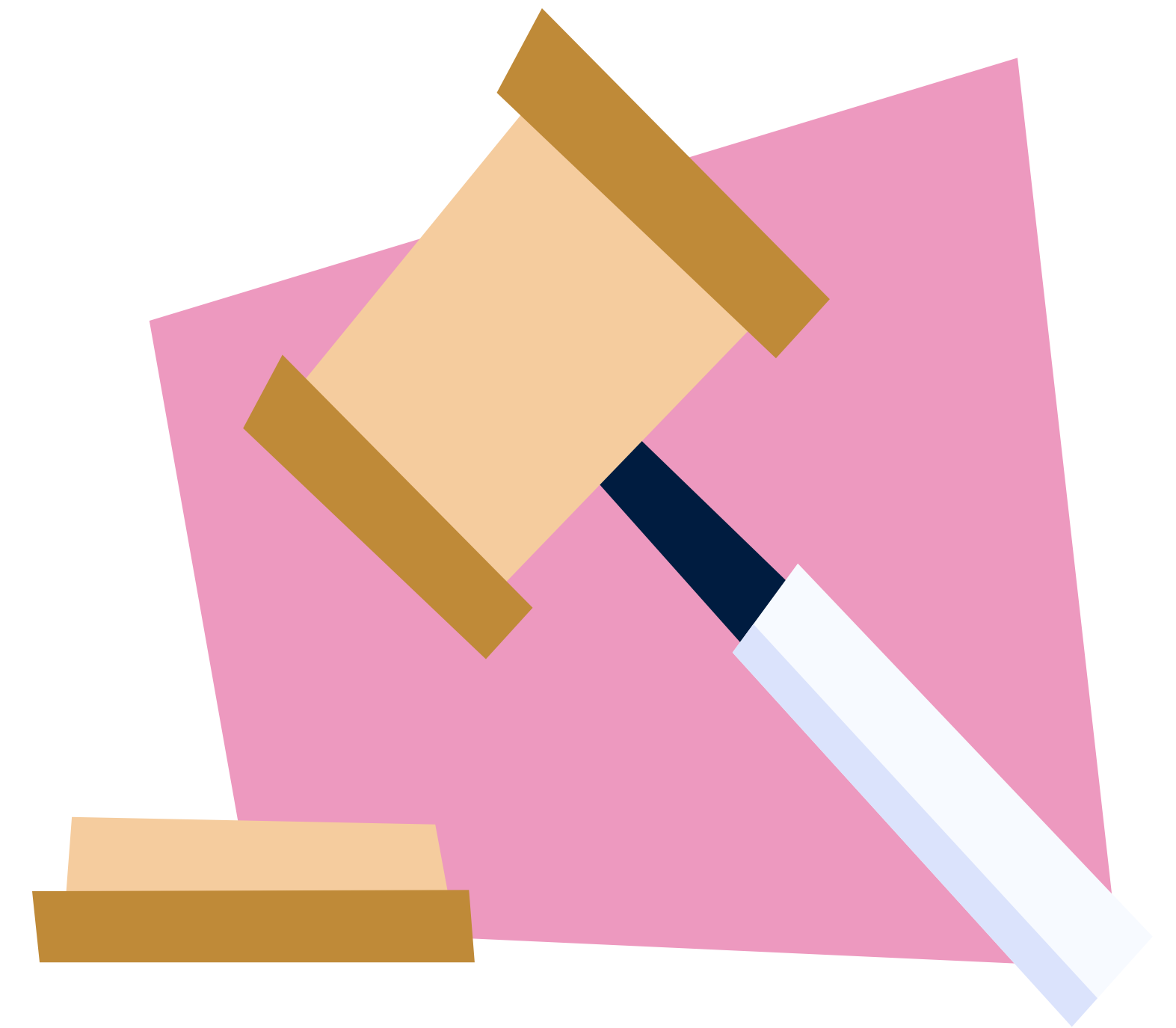
Indeed は裁判所の手続きを通じて、または要求者と直接交渉して、正式な要求を拒否する場合があります。

政府による請求の処理

政府と法執行機関の例にはアメリカ合衆国司法省、州労働者災害補償、警察などが挙げられます。請求形態としては、召喚状、裁判所命令、令状などが考えられます。

政府機関による Indeed の調査の結果、Indeed が報告書に記載していないユーザー情報を含む情報が提供されることがあります。個人のアカウント情報は Indeed に対する政府の情報請求の対象とならないため、ユーザーがこのような情報提供の影響を受けることはありません。

場所	召喚状	裁判所命令	令状	合計
アメリカ合衆国	18	0	2	20



政府による請求の処理（続き）

国別請求数

情報開示請求は、Indeed が事業を展開するあらゆる国から寄せられます。しかし、請求されたアカウント情報が別の場所にあるため適切な場所に請求を転送する必要がある場合があります。次の表は請求が当初提出された国を表しています。

提供率

「提供率」とは、Indeed が請求者にユーザー情報を提供した事例の割合を表します。

請求アカウント数

Indeed は、1件の請求で複数のアカウントの情報を求められる場合があります。このデータには情報の一部が提供されたアカウント数が含まれていますが、請求対象のアカウントに関連して一部生成された可能性のある元情報のアカウントは反映されていません。提供された情報の種類と量は、請求によって異なります。

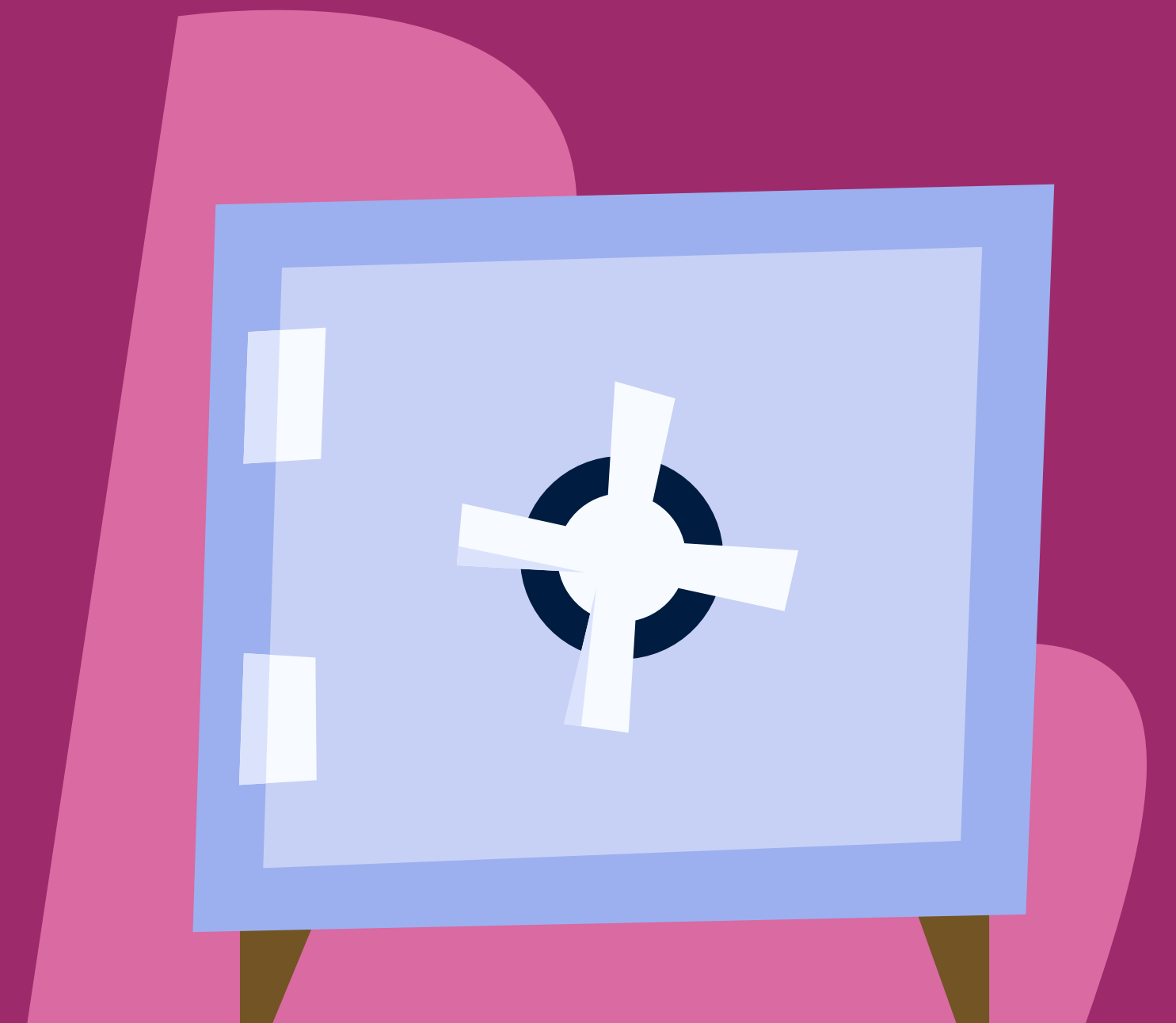
国	請求数	提供数	提供率	請求アカウント数
アメリカ合衆国	20	12	60%	28
日本	17	6	35.29%	1
英国	4	2	50%	5
ドイツ	12	6	50%	6
イタリア	2	2	100%	2
ブラジル	1	1	100%	1
フランス	1	0	0%	0
アイルランド	4	3	75%	3
カナダ	2	1	50%	1
インド	2	0	0%	0
メキシコ	1	0	0%	0

民間人・組織による請求の処理 (米国のみ)

Indeed では、政府または法執行機関以外の当事者による情報開示請求を民間人・組織による情報開示請求と定義付けています。たとえば、個人または民間組織である法律事務所が挙げられます。

米国にはユーザー情報を保護する法律が多数あります。求職者または採用企業の情報の提出要求を民事訴訟で第三者から求められた場合、Indeed は、その要求を調査した上で可能な場合は拒否し、法律で求められる場合は請求された情報のみを提供します。

場所	請求数	提供数	提供率	請求アカウント数
アメリカ合衆国	53	1	1.89%	1



その他のリソース

Indeed は仕事探しを支援するというミッションを日々実践するために、求職者と採用企業が職種と候補者を安全に検索できる環境の提供に努めています。

求人コンテンツの有効性と関連性、およびユーザーのセキュリティとプライバシーを保証するための Indeed の取り組みに関する詳細は、次のリソースをご覧ください。

- + [HR Tech プライバシーセンター](#)
- + [Cookie ポリシー、プライバシー規約、利用規約](#)
- + [求職者ヘルプセンター](#)
- + [採用企業ヘルプセンター](#)
- + [Indeed のセキュリティ](#)



indeed